

連盟ニュース 神奈川

1月

No.407



「冬の丹沢表尾根」(川崎ハイキングクラブ 畑誠一)

「共鳴とか感激とかは、理屈でなく文化のなせる力。

理性は人の対立を招くことがあります、文化は意見の違う方を団結させる。」

登山・スポーツもまさにそうです。来年はオリンピックですが違う世界のことと背を向けず
真正面から見守って行きたいと思います。(入木田)

「事故一報」の送付先をお知らせします。

* 「事故一報」の全国・県連へ迅速な連絡*

全国窓口：[労山基金制度運営委員会メール kikin@jwaf.jp](mailto:kikin@jwaf.jp)/FAX03-3235-4324

県連窓口：[遭難対策部メール jiko1hou@k-rouzan.net](mailto:jiko1hou@k-rouzan.net) 基金申請書 kikin_info@k-rouzan.net

神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川 1-18-2 永田ビル 3階

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 入木田美文

発行年月日 2019年1月1日

振り込み先 ゆうちょ銀行 記号 10280 番号 61104271

名前 カナガワケンキンロウシャサンガクレンメイ

他金融機関からは 028 普通預金 口座番号 61104271



1月号 (No. 407) 目次

ワンポイント「水を摂らないときに起こる疲労」	3
①案内	
2019 初級登山学校入校案内	4
②報告	
2018 年度丹沢大山自然再生活動報告会に参加して	6
新スポとの協力関係の在り方について 「一步、横に！つながる活動に」	7
広沢寺の岩場清掃集会 2019 (第20回記念清掃集会) ご協力のお願い	8
③議事録	
新スポーツ神奈川県連盟第5回拡大理事会報告	9
常任理事会議事録	10
各会の活動報告	11
県連のスケジュール	14



1982年 タカトリ山集会、清掃もしました。



☆ワンポイント「水を摂らないときに起こる疲労」☆

ひと昔前には「登山中に水を飲むとバテる」といわれていました。しかし様々な実験が行われた結果、運動中に水を飲まないで体温が上昇しつづけて疲労が起こることがわかってきました。



*水を飲まないとうなる

- ①水を飲まなかった場合：時間の経過とともに体温は上昇し続け、疲労困憊ゾーンの領域に入ってしまいます。
- ②自由に水を飲んだ場合：体温の上昇はそれほど大きくなり、最後まで歩けました。ただし水分量は脱水量の及ばず、後半になると体温が上昇し始めます。
- ③発汗量と同じ量の水を飲んだときには、最後まで体温はほとんど上昇しないで快適に歩くことができました。

*脱水が引き起こす様々な障害

- ①疲労（熱疲労）：水を飲まないで持久力は大きく低下することがわかっています。例にとると体重の2%脱水が起こっただけで、持久力は10%も落ちてしまいます。
- ②熱射病（日射病）：脱水を放置したままでさらに運動を続けると、体温が上昇し続け熱射病を引き起こしやすくなります。熱射病になると汗の出が止まってしまうため、体温の上昇が更に加速し運動の失調や意識の混濁が起こってしまいます。
- ③筋肉の痙攣：多量の汗をかいて水分と塩分が失われたときに、水だけを補給し塩分の補給を怠っていると、筋肉中の電解質のバランスが崩れ、特に夏場は痙攣が起こってしまいます。
- ④血栓：血液中の水分が減るので、粘性が高まり、血液が固まりやすくなります。中高年者では脳梗塞や心筋梗塞が起こりやすくなります。
- ⑤むくみ：脱水が進むと、それ以上体内の水を失うまいとして、尿を減少させるホルモンがでてきます。このホルモンは運動をやめてからも12～48時間は出続けるので、飲んだ水があまり排出されず、体内に蓄積してしまいます。下山しても尿の色が濃かったり、浮腫みが取れずにいるのはそのためです。

*水の飲み方

- ①温度：暑いときには冷たい水の方が胃腸からの吸収が良く回復力も早いとされています。ただし、冬山や高所では、冷たい飲み物を飲んだり雪を食べたりすると、身体が冷えてしまうので、温かい飲み物を飲んだほうが胃の滞留時間が長く身体は冷えにくい。日本茶やコーヒーなどは利尿作用がありますのでティータイムのときに飲みましょう。
- ②回数：たくさんの水を一気に飲むと、胃に負担がかかるので飲む回数を多くして少しずつ摂ると良いでしょう。
- ③発汗量と飲水量は同じ：脱水による障害を防ぐには、運動中に失われた同じ量の水分を補給するのがよいとされています。そのためには登山中の脱水量を知る必要があります。

脱水量 ml = 5 g × 体重 kg × 登山時間 = 飲水量 となります。例：5 g × 50 kg × 5 時間 = 1250 ml

（大塚製薬：登山のための基礎知識より）

I. 案内

神奈川県勤労者山岳連盟 ハイキング委員会

2019年度 初級登山学校入校案内

初級登山学校では、ハイキング・登山の基礎技術、安全山行に対する知識、パーティとして行動する共同生活の意義を学びます。目標としては「目指したい山に行かれるようになる」をコンセプトに学んでいきます。

記

期 間：2019年4月4日（木）～11月8日（金）

講 習：机上講習と実技山行（内容は別表による）

資 格：会の推薦を受けた連盟員及び一般の方

人 数：10名

受講料：連盟員15,000円 一般20,000円

場 所：「かながわ県民センター」横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 045-312-1121

時 間：PM7:00～9:00

加藤正敏（藤沢山の会） 〒253-0052 茅ヶ崎市幸町6-13-206

TEL. 0467-87-7080/090-8081-4661

清藤秀子（川崎ハイキングクラブ） 〒250-0875 小田原市南鴨宮3-26-1-102

TEL. 0465-48-2153/080-5055-2708

Eメール:seidou.hideko@rainbow.plala.or.jp

※講習内容によっては安全確保のためスリング、カラビナ、ハーネス、ヘルメット、沢シューズ等の装備、テント泊ではシュラフ、シュラフカバー、エアマット、大きめのザック（45ℓ～50ℓ以上）が必要になり借りるか、購入費用がかかります。

≡

2019年第26期 初級登山学校受講申込書

氏名	生年月日	男・女	血液型	型
住所〒			連絡先・携帯	
			緊急連絡先	
所属会名		新特別基金	□	
主な山行歴				
抱負・要望				

2019年26期 初級登山学校日程及び内容				ハイキング委員会	
日程	講習	内容	持ち物	講師(予定)	場所
4/4 (木)	入校式	労山の考え方・会活動 計画書・報告書の書き方 地形図について	筆記用具	全員	かながわ県民センター 708号室
4/7 (日)	山行 森戸川から二子山	安全山行(歩き方・持ち物) 地図の見方・コンパスの使い方	日帰り装備 地図・コンパス	清藤	集合場所 京急新逗子駅
5/9 (木)	机上講習 ロープワーク	スリング・カラビナの使い方 ロープの結び方・装備の準備	筆記用具 スリング・カラビナ	加藤	かながわ県民センター 708号室
5/19(日) 予備日5/25 (土)	山行 鷹取山/湘南	ロープワーク 三点確保・岩場の通過	日帰り装備 ヘルメット・ハーネス	全員	集合場所 京急追浜駅
6/1~6/2 (土~日)	山行 大室山/西丹沢	テント泊の体験 行動中の判断と対応	一泊装備 テント・避難小屋	清藤 兼子	集合場所 小田急新松田駅
6/20 (木)	机上講習 山の天気	天気の予想 夏山の注意	筆記用具	清藤	県連事務所 東神奈川駅
7/18 (木)	机上講習 救急法	セルフレスキュー 応急処置	筆記用具 三角布	清藤	かながわ県民センター 708号室
8/4(日) 予備日8/18 (日)	山行 葛葉川本谷/丹沢	沢とはどんな所 沢を安全に通過する	日帰り装備 ヘルメット・ハーネス	全員	集合場所 小田急秦野駅
9/19 (木)	机上講習 山での生活技術	一泊山行・テントの装備 役割分担	筆記用具	三浦	かながわ県民センター
10/5~10/6 (土~日)	山行 赤岳/八ヶ岳	リーダーシップ メンバーシップ	一泊装備 テント泊	三浦 兼子	集合場所 JR八王子駅
10/17 (木)	机上講習 山行計画	地形図を読む ミーティング	筆記用具 地形図	横手	かながわ県民センター
10/20 (日)	山行 惣岳山/青梅高水三山	地図にない道 地形を読む	日帰り装備	横手 清藤	集合場所 青梅線軍畑駅
11/3 (日)	山行 沼津アルプス	修了山行 自分達の力で歩く	日帰り装備	鈴木 寺尾	集合場所 東海道線沼津駅
11/8 (金)	修了式	修了書授与 今期の振り返り・懇親会	筆記用具	全員	県連事務所 東神奈川駅

○かながわ県民センター・・・横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 TEL:045-312-1121

○県連事務所・・・横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3F TEL:045-434-2726

II. 報告

2018年度丹沢大山自然再生活動報告会に参加して(川崎HC 伊藤健司)

日時：2018年12月15日(土) 12:00~17:00

場所：日本大学生物資源科学館

参加者：丹沢大山自然再生委員会関係者(学識経験者・NPO等・マスコ・企業・団体等・行政関係者)、
県労山渡辺会長、その他、約170~180名

●基調講演 「丹沢山地のブナ林の衰退と再生に関する一連の研究」 田村淳(県自然環境保全センター)

シカ類による植生への影響は、日本国内だけでなく、世界の温帯諸国の共通の問題です。その影響を抑える主な方法は、個体数の管理と植生保護柵があるが、個体数の管理によって、衰退した植生が回復した事例はほとんどなく、また、柵による回復について検討した事例も少なく、国内で最も早い時期にシカによる自然植生の衰退が発生した丹沢山地のブナ林を対象として、1997年以降に県が設置した多数の柵を用いて、柵による植生回復の効果を検証した、興味ある報告でした。

その結果、①県絶滅危惧種の多年草が2015年までに柵内で25種確認された。その内の4種は1990年代に絶滅種として扱われていた種であった。②早くに設置した柵の方に有意に個体数の多い種があり、早めの柵の設置が有効であった。③樹木稚樹については、ブナ林を構成する高木種の稚樹が柵内でスズタケや低木種と競合しながら成長していた。

丹沢の柵は植物種の避難場所として機能しており、柵外においては2007年より顕著になってきた、シカの個体数管理により密度低下に伴って衰退した植性が回復する可能性があり、早目に検証することが期待される。

●研究・実践活動報告

テーマとして、「生き物再生」、「水・土再生」、「地域再生」の三つの分科会が開かれた。

「生き物再生」では、ニホンジカの保護管理、ブナハバチなどによる幼虫食餌植物の食害、丹沢ツキ

ノグマの生息状況、ヤマメ産卵場造成、カジカの棲む清流、丹沢の植性相変化、人工林の鳥たちと、多様な生物に関する報告があった。

「水・土再生」では、森林の持つ水源涵養機能評価、水源林における水質形成機能、水循環情報プラットフォームの整備、秦野名水の保全、サントリー天然水の森の紹介、北丹沢の登山口・神ノ川のトイレ問題、等の実践的な報告があった。

「地域再生」では、ジビエによる地域おこし、鳥獣被害状況と対策事例、山林・林業、農地・農業を学ぶNPO法人による、エコツーリズムの紹介があった。

●活動報告の総括

丹沢山地の持つ、複雑性・多様性・総合性を学びながら、科学性・専門性を入れながら、NPOや市民性の実践的な活動を踏まえて、「敷居の低い」総合的な、日常的な活動をさらに積み上げていく必要がある、とのまとめがなされました。

●感想として

県連が丹沢大山自然再生委員会の会員であることは承知をしていましたが、今回初めて報告会に参加をして、この活動が1980年代から丹沢生態系に異変が現れ、モミやブナの立ち枯れ、植性の衰退、人工林の荒廃等の深刻な状況を「自然再生」するべく10年以上もの根気のいる活動報告を聞いて、県労山も毎年の「丹沢クリーンハイク」はもちろん、他の面でも貢献ができるのではないかと。それにはまずは、丹沢の現状・歴史を学びたいと思いました。

(以上)

新スポとの協力関係の在り方について 「一步、横に！つながる活動に」

2019. 1. 8 新スポ担当：伊藤健司

神奈川県労山の趣意書には、「私達は、他のスポーツ団体との交流を深め、スポーツ全体の発展にも力を尽くします」とあり、連盟規約には、「登山・ハイキング条件、施設の改善を国及び地方自治体に要求し、実現をはかる」とあります。

労山と新スポの関係・提携・協力は半世紀50年を越えます。労山が中心となって、当時は「新体連」として、労山の事務所の中に立ち上げて、ともに活動・協力をしてきた、と聞きます。新スポは卓球、サッカー、水泳、スキー、バレーボール等の団体組織を取りまとめる4, 400名を越えるスポーツ協議団体となっていて、一方、労山は650名の団体です。この過去50年間の活動には、まだまだ汲み尽くすべき内容と発展があるのではないかと、この思いがあります。なければ、唯々諾々とせず、次の“新しい関係”を模索すれば良いことです。近々の新スポの中での、労山としての活動を、少し紹介してみます。

①国定公園である丹沢・大山の山の中には公衆トイレが21ヶ所設置されています。2017年5月の「丹沢クリーンハイク」の集合場所のひとつ、ヤビツ峠でのトイレが洗浄水の枯渇により使用不可となり、2台の簡易トイレが設置されていましたが汚れがひどく使用に耐えないものでした。労山会員の要望も踏まえて、その年の6月、「対県要求」として県に早急な対応をお願いして、10月にはとりあえず「使用可」となりました。さらに、2018年の要望として、「快適なトイレ環境を！」とめざして、汚れが目立つ鏡台や洗面台、内装・外装の更新をお願いして、10月には「順次改装に取り掛かります」との回答を得ています。「トイレは山の品格です」との考えで、引き継ぎ、さらに要望をして行きたいと思っています。

②この9月に、「神奈川県 de 座談会」が、兵庫県に続いて神奈川で企画され、若手（20代から40代）

の陸上、マラソン・ランニング、スキー、水泳、サッカーそして労山から7名の会員が仕事の合間をぬって集まり、「いま、そして将来のスポーツと新スポの活動」の話題で、ざっくばらんの話し合いがあり、いまさらながら、新しい“息吹”が感じられたものです。

③新スポの理念でもある、「スポーツは平和とともに！」の取組みとして、7月の猛暑・炎天下で、「反核平和マラソン」のスローガンのもと、神奈川県・川崎市・横浜市ほとんどの県下自治体の賛同を得て、県内を、労山の会員も含めて、リレーして走り抜けました。

④新スポの石川会長から、「新スポ神奈川も協力した福島こども保養プロジェクトは、子どもたちの元気な姿に感動するとともに、事故から8年も経って、いまだに子供たちを河や海で遊ばせることができない厳しい現実をあらためて認識をした」との発言があり、さらに藤本理事長からは、「5月の丹沢クリーンハイクには、新スポとしても、全面的に一緒になって取り組みたい」との話があります。

協力・共同の活動は一夜にしてはできませんが、解消・なくすことは簡単にできるということです。ともに他に「つながっていくこと」、お互いに影響を及ぼす環境は、簡単にはつukれない相互作用があります。私個人としては、そのなにかの“模索”を続けていきたいと思っています。ご協力とご理解を、よろしくお願い致します。

<参考> 新スポの目的と活動には、「スポーツを通じて、平和な世界を実現に貢献する」「他のスポーツ団体及び諸団体と協力をして県や自治体などに政策、施設、費用、自然環境などスポーツの諸条件改善の要求や提案をし、公正で民主的なスポーツ行政の実現をはかる」とあります。

(以上)

神奈川県勤労者山岳連盟 様

広沢寺の岩場清掃集会2019（第20回記念清掃集会）ご協力のお願い

及び、感謝状贈呈のご案内

2018年12月14日

広沢寺の岩場を守る会 代表 安村淳
事務局；東京都国立市富士見台
1-27、1-21-106（安村方）
電話；042-575-6131

拝啓、貴連盟益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

広沢寺の岩場を守る会発足以来長年の間、広沢寺の岩場の清掃集会にご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。お蔭様を持ちまして、2001年から始めました清掃集会も来年で20回目を迎え、クライマーと地元との関係も良好に推移をしております。

来年は下記の通りに第20回記念清掃集会を行い、長年ご協力を頂きました貴連盟に感謝状を贈呈いたしたく、代表者の方のご出席とご挨拶を頂ければ、大変有難く思います。

宜しくお願い申し上げます。

記

名称；広沢寺の岩場清掃集会2019（第20回記念清掃集会）

月日；2019年3月3日（日）8：30～12：00

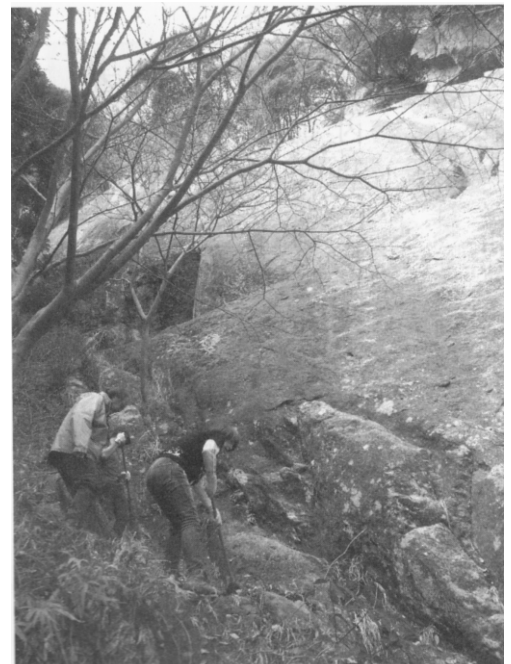
集合；2019年3月3日（日）8：30広沢寺前駐車場

内容；①広沢寺の岩場及び周辺道路の清掃、
②登山道及び公園整備の手伝い、他

持参品；軍手

感謝状贈呈；9：00～開会式にて行いますので、予め承知願います。

第1回は2001年1月28日に行いましたが、雪の為に十分な清掃ができなかった為、3月に再度行っており、その為に19年目で20回目となっています。



昨年の様子（登山時報2018年5月号より）
山蛭対策も兼ね岩場前の枯れ葉を清掃

Ⅲ. 議事録

新スポーツ神奈川県連盟 第5回拡大理事会報告（県労山 伊藤健司）

日 時：12月20日（木）PM7：00～8：30

場 所：神奈川県連盟事務所

出席者：石川会長、藤本理事長、佐藤副理事長、吉成事務局長、関係理事等 計10名

●この間の活動について

11月23日多摩川フルマラソンは129名で去年より25名の減。専門誌「ランナーズ」によると、マラソンプームは続いているが大会参加の選別が始まっていて、人気のある大会はすぐに定員となるが、PR等不足している大会はなかなか集まらない。大会を中止しているところある。大会の格差が広がっている。主催者として、大会をいかに魅力的にしてPRをするかが鍵になる。

11月24日第1回の沖縄空手演武大会が神奈川県武道館にて、11都道府県9団体28道場・教室・サークルから148名の参加があり、沖縄空手の「空手に先手なし」という哲理と、「ニチドゥ」（命こそ宝）という平和と生命尊重の思想を根本とする「平和の武」であることが、演武の中にみられ、素晴らしい感動があり、熱気と緊張感のある大会でした。神奈川県連盟でも教室・サークル等ができないか、との話もありました。

その他、初の月例女子会が盛況だったとの交流報告、スキー協からの今年の雪不足の心配、拡大の続く卓球協の状況、月例マラソンが英文のチラシを作成して外国の人にも参加をPRしている等の報告がありました。

労山からは、1月～11月までに18件の事故があり、技術・体力向上とともに、KY（危険予知）の向上も必要との認識で、会員に注意喚起をしている。愛知で開催された第17回全国登山研究集会以の講演会の内容と分科会の報告をしました。

●これからの取組み

第5回神奈川スキー祭典（さかえ倶楽部スキー場） 年末コース・正月コース

雪不足が心配ですが、募集も定員になり、事故のない、楽しい祭典になるように準備をして行きたい。

第46回新春マラソン（2019年1月13日）

参加者は601名（昨年685名）と減少しているが、10kmと30kmのマラソンを行う。要員として、コース給水場3ヶ所（サッカー協）、貴重品預かり所（ウォーキング協）、コース管理（川崎市連盟、労山・川崎ハイキングクラブ）等が担当して、成功に向けて準備をしている。

2019年新春のつどい 2019年1月18日 (金) PM6：30～

平成最後のつどいとして、来年は会場を山下公園近くの、横浜・波止場会館1階多目的ホールに移し、40名以上の参加を予定している。卓球、労山、サッカー、横浜・川崎・湘南月例、ウォーキング等から各5名程度の参加、全国連盟、議員、労組、沖縄空手等からの来賓要請をしている。食事、飲み物は持ち込みで、買い物準備が必要ですが、若手中心のテーブル、女子会のテーブル等を準備して、全種目参加での新年の交流の場として行きたい、との呼びかけ（要請）がありました。

●来年の活動、予定について

1. 2月9・10日 全国連盟第1回評議会
2. 3月10日 2019川崎ハーフマラソン
3. 4月14日 2019よこはまビビチッタ&ロードレース
4. 6月8日 県連盟第51回定期総会（以上）

常任理事会議事録

日時：1月7日（月）19：15～21：30

会場：県連事務所

出席：渡辺、小林、入木田、加藤、丸山、伊藤、関根、若澤、神野、形屋、清藤（記録）

欠席：早川、敬称略

【連絡・報告】

全国

* 33期第1回評議会2/16（土）～17（日）神奈川から代議員・・・入木田

県連事務局

* 3/10（日）定期理事会 13時から新スポ2階会議室にて開催

* 事務局、専門部の活動報告・2019年度方針は2/20までに作成

* 専門部会計報告及び2019年度予算案を2/10までに作成

* 県連組織数は各会からの報告と連盟費納入人数を元に623名で全国に報告

県連

* 3/3（日）広沢寺清掃集会・広沢寺の岩場を守る会主催・・・詳細はMLにて配信します。年1回のイベントなので参加をお願いします。

* 2018年度事故一報総括・・・事故件数の多い会に対して県連が関わることで、重大事故につながらないように対策を考えていく・・・遭対部派遣

* 県連教育機関ではハイキング委員会の高齢化、アルパインリーダー学校の講師不足など課題を抱えている。一方、初級登山学校とアルパインのレベルの格差が大きく、縦走などを主体に中間層の教育システムの受け皿を設けたらどうかの意見が出された。

専門部

* 自然保護委員会

12/15 2018年度丹沢大山自然再生活動報告・・・伊藤氏より報告あり詳細はML・連盟ニュース掲載

12/17 委員会開催

2019年度クリーンハイク・・・各会から実行委員のお願い・新スポより協力要請がありCH実行

委員会に参加する方向で調整する。

* 教育部

1/19、20（土、日）八ヶ岳雪山山行 ※講師確保が課題となっている。

* 遭難対策部

事故対策については一部の意見に頼らず、会に出むいて現状を把握することから始める。

* 救助隊

欠席

* ハイキング委員会

12/20（木）委員会開催 初級登山学校25期の評価と26期の開催・・・募集要項は1月号連盟ニュースに掲載。講師謝礼の確保のため受講料の値上げ10000円→15000円。

他の予定 4月に委員会主催で講習会・9月全国ハイキング学校の参加。

新スポーツ連盟

12/20（木）第5回拡大理事会開催・・・1年間の活動と評価 詳細はML・連盟ニュース参照

1/18（金）2019年新春のつどい 会場：横浜波止場会館1階多目的ホールにて開催

以上

次回2月4日（月）19：15～



神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告 12月

活動報告送り先: jim001rouzan.kanagawa@k-rouzan.net

沢	人数	形態	H:ハイキング、A一般登山、S雪山	人数	形態	SKI山スキー、R岩、氷 アイスクライミング	人数	形態
川崎柴笛クラブ 機関誌:「柴笛レポート」 http://shibabueclub.blogspot.jp/								
報告:井上 瑞代 計25名(男14 女11) 平均年齢53歳								
2018/11/2-4 北方稜線	中止	A	2018/11/10 岩殿山	1+1	H	2018/11/17-18 槍ヶ岳	2	A
2018/11/3 木戸壁右カテ・丁須の頭	1+1	R	2018/11/10 塔ノ岳・丹沢山	1	A	2018/11/18 塔ノ岳	1	A
2018/11/3 天園裏のヤブこぎ	4	A	2018/11/10 浅間嶺	1+1	A	2018/11/18 塔ノ岳	2	A
2018/11/3 塔ノ岳	1+2	A	2018/11/10-11 瑞牆山・金峰山	2	A	2018/11/18 塔ノ岳	中止	A
2018/11/3 塔ノ岳	中止	H	2018/11/10-11 湘南鷹取山	1	A	2018/11/18 今倉山・二十六夜山	中止	A
2018/11/3 広沢寺	1+1	R	2018/11/11 前飛竜	1+1	H	2018/11/22 湘南鷹取山	2	R
2018/11/3-4 鶏冠尾根	4	A	2018/11/11 谷川岳	3	A	2018/11/23 大岳山・海沢探勝路	1	A
2018/11/3-5 南岳・槍ヶ岳	2	A	2018/11/11 弘法山	1+2	A	2018/11/24 塔ノ岳	1	H
2018/11/4 小野子山	1	A	2018/11/16-17 那須岳	1+1	H	2018/11/24-25 雲取山	1	H
2018/11/4 大倉尾根	中止	H	2018/11/16-17 三頭山	1	A	2018/11/25 越沢バットレス	3	R
2018/11/4 湘南鷹取山	1+1	R	2018/11/17 大倉尾根	中止	H	2018/11/25 今倉山・二十六夜山	中止	A
2018/11/10 湘南鷹取山	3	R	2018/11/17 高水三山	1+1	A	2018/11/25 川苔山	2	A
川崎勤労者山岳会 機関誌:「あざみ」 http://sangakukai.wix.com/kawasakirouzan								
報告:山崎弘樹 計25名(男14 女11) 平均年齢51.0歳								
12/1 山梨 羅漢寺山	5+1	H	12/9 山梨 小檜山	1+2	A	12/16 谷川岳(西黒尾根)	3	S
12/1 鷹取山	3	R	12/9 鷹取山	2+2	R	12/22-23 小川山ドライブリング講習	1	R
12/2 栃木 中倉山-沢入山	1+3	A	12/9 鍋割山	1	H	12/23 湯河原 幕岩(ロープワーク)	4	R
12/8 大山三峰山	1+1	A	12/15-16 谷川岳(天神尾根)	7	S	12/24 伊豆 城山	4+1	R
12/8 谷川 万太郎山	中止	A	12/16 谷川 天神平	1	SKI	12/29-30 八ヶ岳 赤岳	6	S
アルパインクラブ横浜 http://acy.jpn.org/								
報告:岸 直哉 計26名(女8名,男18名) 平均年齢:42歳								
12/1-2 平標山	1	A	12/8 日和田山	1	R	12/22-23 八ヶ岳・天狗岳	3	S
12/1-2 富士山	1	A	12/8-9 西谷山・川苔山	1	A	12/27 御岳(ボルダー)	2	R
12/2 湘南鷹取山	4	R	12/9 塔ノ岳	3	A	12/30-31 八ヶ岳・ツルネ東稜~権現岳	4	S
12/7 御岳(ボルダー)	1	R	12/15-16 赤岳・阿弥陀岳北稜(雪訓)	4	S	12/31 御岳(ボルダー)	1	R
12/8 湯河原幕岩	4	R						
相模アルパインクラブ http://sagamiac.sakura.ne.jp/								
報告:山行管理部 計32名(男22名 女10名) 平均年齢 58歳								
12/1 湯河原幕岩	1+5	R	12/9 丹沢・畦が丸	1	A	12/24 奥秩父・金峰山	2	S
12/1 箱根・推定平安鎌倉古道	2	H	12/9 丹沢横断	1	A	12/24 上野原斧窪御前山綱之上御前山	2	A
12/1 丹沢・大山三峰	1+1	A	12/7-9 中央ア・木曾福島Bコース~茶臼山	1+1	A	12/24 丹沢・表尾根	1	A
12/1-2 富士山・吉田口五合目付近	1+16	S	12/9 丹沢・白滝沢	2	沢	12/24 丹沢・広沢寺	1+1	R
12/2 湯河原幕岩	1+1	R	12/9 湯河原幕岩	3	R	12/24 湯河原幕岩	1+1	R
12/2 湯河原幕岩	2	R	12/9 丹沢・大山南尾根	1	A	12/25 北八ヶ岳・春日溪谷	2	氷
11/21-12/3 タイ・クレージホースの岩場	2+1	R	12/8-9 伊豆城ヶ崎、湯河原幕岩	1+1	R	12/26 湯河原幕岩	1+1	R
12/7 丹沢・広沢寺アイゼントレ	2	R	12/10-12 北ア・西穂高	3	S	12/29 丹沢・表尾根	1	A
12/8 丹沢・大山三峰	1	A	12/13 伊豆・城山	1+2	R	12/28-30 南ア・神宮川本谷	3	氷
12/8 丹沢・大山三峰	1	A	12/15-16 谷川・天神平雪訓	19+1	S	12/30 湯河原幕岩	1+1	R
12/8 湯河原幕岩	1+4	R	12/22-23 八ヶ岳・裏同心ルンゼ	4	氷	12/30 湯河原幕岩	2	R
12/8 奥多摩・日和田男岩アイゼントレ	1+1	R	12/22-23 八ヶ岳・裏同心ルンゼ	2	氷	12/29-31 広河原沢右俣クリスマスルンゼ	2	氷
12/8 丹沢・大山南尾根ポッカトレ	1	A	12/23 丹沢・大山	1	A			

みずなら山の会 機関誌:「みずなら」 http://www.mizunarayama.com							
報告 阪上晃一 計36名(男20 女16)平均年齢60歳							
12/1 越沢バットレス	2	R	12/9 甲府兜岩	1+3	R	12/22 八ヶ岳 広河原左or右俣	2 氷
12/1 鷹取	2	R	12/9 古賀山の岩場	2	R	12/22-23 天狗岳	1+5 S
12/1 丹沢山	1	A	12/9 檜洞丸北尾根	1	A	12/23 佐久春日ルンゼ	2 氷
12/1-2 富士山【L学雪訓】	1+15	S	12/10 東丹沢柿木尾根・44番弁天御髪	6+1	H	12/23 鷹取	1+1 R
12/2 甲府兜岩	1+3	R	12/13 入笠山	5+1	S	12/23 富士山【雪訓】	4 S
12/2 大山(日向薬師から)	1+1	A	12/14 八子ヶ峰	5+1	S	12/24 立岩	1+2 R
12/7 丹沢山	1	A	12/14 丹沢山	1	A	12/24 高尾山	2+1 H
12/8 幕岩	2+2	R	12/15-16 硫黄岳	1	S	12/24 丹沢山	1 A
12/8 鷹取	2+1	R	12/15-16 谷川馬蹄形縦走	2	S	12/26 鷹取山	1+1 R
12/8 姫後山	1+24	A	12/15-16 谷川天神平【雪訓】	1+19	S	12/30 金峰山	4 S
12/9 八鬼山	1+24	A	12/19 鷹取	2	R	12/30-1/1 槍ヶ岳 中崎尾根	2+5 S
12/9 鷹取	3	R	12/21 丹沢山	1	A	12/31-1/1 雲取	1 A
横浜ハイキングクラブ 機関誌「四季」 http://yokohamahiking.com/							
報告=宮原義明 計86名(男41:女45)平均65.0歳							
12/13 例会	56		12/26 薩埵峠、旧東海道ウォーキング	10		12/19 天城山縦走	5
12/27 運営委員会	11		12/15 鎌倉アルプス	3		12/23 鎌倉名越切通	4
11/30~12/1 タイ・チェンダオ山	3		12/1 塔の岳	1		12/23 大楠山	3
12/2 沼津アルプス	19		12/1 大山	1		12/23~24 七面山	4
12/8 本仁田山	7		12/2 鎌倉 天園	8		12/24 弘法山	1
12/9 梅が瀬溪谷	20		12/2 鼻曲山	3		12/24 塔の岳	3
12/9 大野山	6		12/8 筑波山	1		12/29 檜洞丸	9
12/9 岩殿山	7		12/14 塔の岳	1		12/30 蛭ヶ岳	1
12/9 御殿峠~七国峠	4		12/14~15 塔の岳	1			
12/9 三浦富士	9		12/17 沼津アルプス	4			
Grazie http://ocha-time.xsrv.jp/							
報告:相川 時子 計12名(男7 女5) 平均年齢43歳							
12/1-12/3 富士山	4+14	S	12/2 塔ノ岳	1	A	12/8 モミノ岩(塔ノ岳)	2 R
12/9 稲子岳	3	R	12/9 塔ノ岳	1	A	12/15-12/16 /赤岳主稜・阿弥陀北稜	2 R
12/15-12/16 赤岳・阿弥陀北稜	1+3	R	12/16 木の又小屋(塔ノ岳)	1	A	12/28-1/1 ワナカ・ルートバートラック(NZ)	1+1 R
12/29-12/31 間ノ岳(弘法小屋尾根)	2+1	S	12/29-12/30 三条の湯(雲取山)	1+1	A		
山岳会 カモの会 http://www.kamonokai.com/hp/index.html							
報告:松本 綾 計70名(男42 女28) 平均年齢39歳							
12/01 湯河原・幕岩	3	R	12/08 二子山	2+1	R	12/15 聖人岩	3 R
12/01 塔ノ岳	1	H	12/08 大山	1+1	H	12/15 二子山	2 R
12/01 八ヶ岳・裏同心ルンゼ	2	氷	12/08 城山	2	R	12/15 城山	3 R
12/01 城山	1+1	R	12/08 木曾福島B~Aコース	1+1	S	12/16 coast to coast 房総半島横断2018	1 A
12/01 富士山雪訓	6+13	S	12/09 谷川岳・天神尾根雪訓	10	S	12/16 湯河原・幕岩	2 R
12/01 河又	3	R	12/09 伊豆トレイルジャーニー	1	A	12/18 谷川岳雪上訓練	3 S
12/01 二子山	2	R	12/09 白妙橋	1+1	R	12/19 二子山	2 R
12/01 城山	4	R	12/09 湯河原・幕岩	2	R	12/20 八ヶ岳 西面	2 氷
12/02 塔ノ岳	4	A	12/11 湯河原・幕岩	1+1	R	12/22 木曾駒ヶ岳・宝剣岳	3 S
12/02 宝登山	3+3	H	12/11 湯河原・幕岩	1+1	R	12/22 御前岩	1+1 R
12/02 塔ノ岳	1	A	12/12 城山	3	R	12/22 二子山	2+2 R
12/02 湯河原・幕岩	2	R	12/12 北川	2	R	12/22 河又	3 R
12/02 雲取山	1	A	12/13 城山	2+1	R	12/22 河又	1+1 R
12/02 湯河原・幕岩	1+1	R	12/13 塔ノ岳~丹沢山	1	A	12/23 ゴーキョピーク	2 A
12/03 天王岩	1+4	R	12/15 谷川岳(雪上歩行訓練)	3+1	S	12/23 湯河原・幕岩	5+1 R
12/08 富士山雪訓	10	S	12/15 谷川岳雪訓	5	S	12/23 南八ヶ岳縦走	2 S
12/08 甲斐駒ヶ岳 黄連谷右俣	1+6	氷	12/15 天王岩	9	R	12/23 大山	1 A
12/08 富士山雪訓	3	S	12/15 谷川岳	1+1	S	12/23 大山・三峰山	1 H
12/08 河又	2	R	12/15 谷川岳	1+20	S	12/24 八ヶ岳 西面アイス → 岩根ドライ壁	1+2 氷
			12/15 南八ヶ岳 西面	1+2	氷	12/24 湯河原・幕岩	2 R

銀嶺会(https://ginreikai101.wixsite.com/ginrei)							
報告: 計4名(男0 女4) 平均年齢47歳							
12/1-2 富士山(L学)	1+16	S	12/15-16 八ヶ岳 ジョウゴ沢、裏同心ルンゼ	1+2	R	12/26 八ヶ岳 天狗岳	1+1 S
12/1-2 宝剣岳 宝剣沢、F沢	1+1	R	12/15-16 谷川岳	1+3	S	12/27 湯河原幕岩	1+1 R
12/1-2 八ヶ岳 裏同心ルンゼ、ジョウゴ沢	1+1	R	12/19-20 八ヶ岳 南沢小滝、大滝、大同心大滝	1+1	R	12/29-31 八ヶ岳 広河原沢	1+4 R
12/8 甲斐駒ヶ岳 黄蓮谷右俣	3+4	R	12/20 八ヶ岳 広河原沢 クリスマスルンゼ	1+1	R	12/30-1/1 三峰川 岳沢	1+1 R
12/13 城ヶ崎	1+3	R	12/22-4 尾勝谷→八ヶ岳 峰の松目	1+1	R	12/30 名護岳	1 H
12/15-16 八ヶ岳 裏同心ルンゼ、ジョウゴ沢	1+3	R	12/23-24 八ヶ岳 広河原沢左俣	1+1	R		
やま++ http://yamaplpla.sakura.ne.jp							
報告: 計14名(男11女3) 平均年齢58.9歳(4/1現在)							
12/8~9 西上州シラケ山、烏帽子岳	2+2	A	12/13 芦ノ湖スカイライン	3+1	H	12/23 天神平(雪山訓練)	5 S?
12/26 棒ノ峰	3+1	A	12/28 大岳山	4	A		

事故が発生したら 事故一報用紙ダウンロード

全国連盟HPより事故一報用紙ダウンロード
<http://www.jwaf.jp/fund/procedure/index.html>

事故一報は
事故発生日から30日以内
提出先は2か所



①神奈川県連事故一報
jiko1hou@k-rouzan.net

②全国労山基金制度運営委員会
kikin@jwaf.jp

労山基金交付申請手順



労山基金交付申請書
事故発生日から1年以内
事故一報送付済の場合



PDFで取得の場合

kikin_info@k-rouzan.net

※期間はその都度・事故一報と照合、常任理事に
確認後、理事長もしくは代理人が押印、速やかに
返信。



郵送の場合

送付先: 県連理事長

入木田 実文宛

住所等の問い合わせは

kikin_info@k-rouzan.net

※期間はその都度・事故一報と照合、常任理事に
確認後、理事長もしくは代理人が押印。

①申請書のみ場合は82円と封筒を同封してください。

②申請書と添付種類一式の場合は必要金額切手と封筒を
同封してください。直接全国基金担当者に送ります。

県連のスケジュール

県連のスケジュール								
日	曜	1月	日	曜	2月	日	曜	3月
1	火		1	金		1	金	
2	水		2	土		2	土	
3	木		3	日		3	日	光沢寺岩場の清掃集会
4	金		4	月	常任理事会	4	月	常任理事会
5	土		5	火		5	火	
6	日		6	水	アルパ インリター-机上	6	水	アルパ インリター-学校修了式
7	月	常任理事会	7	木		7	木	
8	火		8	金		8	金	
9	水	アルパ インリター-机上	9	土		9	土	
10	木		10	日		10	日	定期理事会
11	金		11	月		11	月	
12	土		12	火	事務局部会	12	火	事務局長会議
13	日		13	水		13	水	
14	月		14	木	救助隊運営会	14	木	救助隊運営会
15	火	事務局長会議	15	金		15	金	
16	水		16	土	アルパ インリター-実技 全国評議会	16	土	アルパ インリター-卒業山行
17	木	救助隊運営会	17	日	アルパ インリター-実技 全国評議会	17	日	アルパ インリター-卒業山行
18	金	スポーツ連盟新春のつどい	18	月		18	月	
19	土	アルパ インリター-実技 関東雪崩講習会	19	火		19	火	
20	日	アルパ インリター-実技 関東雪崩講習会	20	水		20	水	
21	月		21	木		21	木	
22	火		22	金		22	金	
23	水		23	土	関東B救助隊交流	23	土	
24	木		24	日	関東B救助隊交流	24	日	
25	金		25	月	自然保護委員会	25	月	自然保護委員会
26	土	救助隊山行	26	火		26	火	
27	日	救助隊山行	27	水		27	水	
28	月	第1回クリンハイク実行委員会	28	木		28	木	
29	火					29	金	
30	水					30	土	
31	木					31	日	

2018年の全国集会・会議予定

2/16-17全国労山評議会(コンチネンタルH)